

5月例会 「いばらきちびっ子オセロキャラバン in つくば」 御礼

まずは、5月6日のつくば竜巻被害で中学生の尊い命が奪われました。また、多くの方が被害にあっています。被害にあわれた全ての方々に衷心よりお悔み申し上げます。

そんな中で例会の開催の自粛も考えましたが、青少年育成運動の事業を止めてはいけない思いと、被害の少なかったつくば駅周辺で行うこともあり、茨城ブロック協議会の皆様や近隣の会員会議所に協力していただき実施させていただきました。

オセロ大会に、ご参加いただきました100名の小学生とご父兄の皆様には心より感謝申し上げます。結果としては「つくばフェスティバル」も昨年より多くの市民の皆様に参加いただき盛況でした。オセロ大会の中では郷土愛やコミュニケーションの大切さ、礼儀など、青少年の心を育むことが出来ました。また、挨拶の中でつくばの竜巻被害で困っている方の話もさせていただき、絆の大切さや、思いやり、感謝の心の大切さも伝えさせていただきました。様々の方の協力で例会を開催できたことに、感謝申し上げます。

最後に、本年も引き続き、あらゆる組織の垣根を越えて連携して事業を行っていきたいと考えます。今回の竜巻被害の復旧・復興も全力で行いながら、私たちつくばJCは確かな一歩を、30周年を良いチャンスと捉えて、歩んでまいります。

ありがとうございました。感謝！感謝！感謝！

一般社団法人 つくば青年会議所
第30代理事長 木村 英博